

西川の

こんな本あります⑫



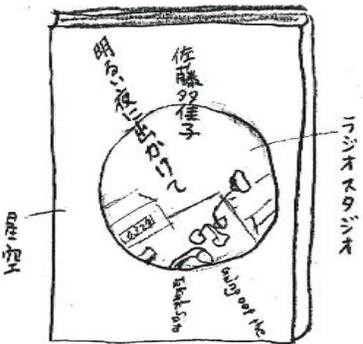
ラジオは聞きますか？テレビや YouTube と違いのは、ラジオは映像はなく音だけだということ。中学生でラジオにはまるという人が多いよう。かく言う私も、高校の受験勉強中に、ラジオを聴きながら勉強し、そこからラジオを聴くようになりました。今回は、このラジオ、それも深夜ラジオのお話

『明るい夜に浮かべて』

佐藤多佳子著

接触恐怖症の富山君は、大学を休学してコンビニの深夜バイトをしている。趣味はラジオ。リスナーであり、リクエストやメッセージをおくるハガキ職人。色々あって、ラジオから少し距離を置くことになった彼が、唯一ライブで聞き、メールを送るのは、『アルコ&ピースのオールナイトニッポン』。ある夜、「コンビニ、アルコ&ピースのオールナイトニッポンノヘルティグッズであるカンバーバッヂを二個も付けている風変わりな女子高生が現れて…。人との距離を取るのが苦手な富山君。繊細な富山くんが、自分や相手に突っ込み入れながら、物語も富山君自身も少しずつ進んでいく。

「なんでも、前回もって、普通に思わわってほい、絶対的にならな。」
(本文より)



オールナイトニッポンは実在するラジオの長寿番組だしアルコ&ピースも実在のお笑いコンビ。残念ながらこの番組自身は終わってしまったのですが、アルコ&ピースがDJの番組は今もあるよう。本を読んで、ラジオを聴いてみるのもいいかも。